

令和8年度 第1回学校運営協議会【会議録（概要）】

1 開催日時 令和8年6月26日（金）午後3時45分～午後16時55分

2 会 場 南昌みらい高等学校 第1会議室

3 出席者

《学校運営協議会委員》

上野光久、内山里也子、須川和紀、鈴木睦、高橋雅明、芳賀郁夫、山崎隆司

（欠席）内城寛子、（欠席）高橋梨佳、（欠席）田口雅敏、

《本校》

校長：菊池勝彦、副校長：山田知弘、及川智春、事務長：浅沼佳子

みらいデザイン課主任：吉田由岐恵、総務課主任：三浦天豪、教務課主任：中村崇、生徒指導

課主任：金丸健、進路指導課主任：松本真理、保健厚生課主任：齋藤弥生、教育相談課主任：

廣瀬解子、文理学系主任：戸来正子、芸術学系主任：三田聡子、外国語学系主任：デマー泉澤

サムエル、スポーツ科学学系主任：相馬高志

【次第】

1 開会

2 校長あいさつ

日頃から本校の教育活動に格別なご指導、ご理解をいただいておりますことに心から感謝を申し上げます。学校運営協議会制度は、学校と保護者や地域の方々が共に知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら、子どもたちの豊かな成長を支え、地域とともにある学校づくりを進めるための仕組みです。

教育活動は、どのような一歩でも、その積み重ねが生徒たちの未来を支えていくものとなります。生徒たちが安心して学び、成長できる環境を、皆様と力を合わせて作ってまいりたいと思います。委員の皆様におかれましては、それぞれのお立場からのご意見を頂戴いただければ幸いです。

3 学校運営協議会委員紹介

4 会長及び副会長選出

会長に須川和紀氏、副会長に上野光久氏を選出

5 学校概況説明等

（1）令和8年度学校経営計画

・校長から説明

（2）学校概況説明

・副校長から説明

（3）生徒代表による意見表明

【生徒】

・南昌みらい高等学校には、誇るべき多くの強みと同時に向き合わなければいけない課題が存在している。SNS、Instagram等を積極的に活用し、生徒自身の言葉や活動の様子を発信することで、学校の知名度アップに努めています。また、運動部、文化部ともに全国の舞台で活躍する生徒も多数輩出しています。そして、留学生の受け入れも積

極的に行っており、日常の中に国際交流があり、多様性を認められる環境が整いつつあります。

・私たちは現在、スマホの使用や服装に関する校則の見直しという大きな変革を進めていますが、その一方で、残念ながらルールを守れない生徒がいるという厳しい現実にも直面しています。また、体育館問題については、日々の体育の授業や部活動において、盛岡南校舎まで出向き、活動を行うなど、少し複雑で大変な日常を送っています。

・私たちは校則を見直して、自分で選択し、自ら未来を切り開く学校を作り上げていきます。ルールを与えられ、縛られるだけの受け身の生徒ではなく、自由と責任の重さを知り、自らの意思で正解を選び取って生きる自立した人間へと、この南昌みらい高校で成長していくことを目指します。地域の皆さん、先生方、どうか私たちのこの挑戦を信じ、時に厳しく、時に温かく見守り、支えていただきますよう、よろしくお願いします。

6 意見交換

(1) 生徒意見表明に係る質疑等

【質疑】

・服装についての現状と問題点をどう考えているのか。

【生徒】

・制服は、3つが存在していて統一されていないのが現状です。来年度は全員が南昌みらいの生徒になるので、統一したルールにできると思います。また、ベストの色指定やカーディガンの着用についても、生徒会内で全校生徒が納得するルールを話し合っていきたいです。

【質疑】

・昨年度と今年度を思い返して振り返って、変わったと思うところがあれば教えてください。

【生徒】

・昨年は行事とか全部が挑戦だった。今年度は、昨年度の反省を活かしてさらにより良い活動ができていると感じます。

・昨年度までは、盛岡南の先輩方と不来方の先輩方の方が多く、南昌みらいの生徒としてどういうスタンスで学校にいるべきなのか、はっきりしていない部分があったが、今年は南昌みらいの生徒が増えて、どういうルールで学校にいるべきなのかという自分の立場を確立できて過ごせているような気がします。

【意見】

・SNSでの発信が少ないので、多く発信してほしいと思います。

・スマホの件ですが、県内で自由化している学校はどのくらいあるか他の学校から聞いて、実際にやっている学校では、メリット・デメリットがどうなっているかというのも聞くといいと思います。

※生徒退出

(2) 学校経営計画及び学校概況に係る意見・提案等

【質疑】

- ・生徒が SNS 等で、写真をあげたりする時は、先生方が確認するという運用ルールはあるでしょうか。

【みらいデザイン課】

- ・各所属団体の責任者（先生方）が内容を確認し許可することになっています。

【意見】

- ・生徒の決意表明を聞いて、1年目から2年目にかけて、生徒の主体性がとても芽生えていると感じた。1000人ぐらいの生徒を束ねるのに苦労されていると思いますが、全員を束ねて、また全員で同じ未来のスローガンに向かっていくのは大変ですが、先生方にご協力いただきながら、生徒を後押ししていけるような教育体制をお願いしたいです。

- ・矢巾町コラボの学校であり大事にしたい。引き続きフューチャーデザインの取り組みや様々な面で連携をしていければと思う。

- ・魅力的な学科があるので特色を活かしてほしい。地域人材として中学校、高校ともに連携を図りたいと思います。

- ・生徒は、自分たちで考えて、自分たちで判断していくこと、これは非常に大切なことだと思いますので、これらは学校全体で、過去に縛られないで、これから自分たちが先を作っていくという思いで失敗を恐れずに進んでほしいです。先生方にも、ぜひ子どもたちを見守ってあげていただきたいと思います。私も全力でバックアップしたいです。

- ・ICT・AI 技術が進んでいるので、良し悪しは別としてもどんどん進んでいく意味で、学校の先生方も学んで、生徒たちがうまく活かせるように指導していただきたいです。

- ・生徒や先生が学科の特色を活かして、学校から出て発信する機会があるとよいと思います。1年に1回でもいいのでお願いしたいです。

- ・生徒会役員に限らず、部活動でもいいですし、委員会でもなんでもいいと思うので、生徒の声で、南昌みらい高校はこんなふうに頑張っていますと届けてもらいたいと思います。

- ・来年度は、南昌みらい高校の完成年度だと思います。そこに向けて、今まで以上に生徒たちのサポートをよろしくお願いします。

- ・重点目標の達成指標は、昨年度の達成数字を入れて比較できる形がいいと思います。

- ・1回目の学校運営協議会時期ですが、6月下旬では学校経営計画を示すには時期が遅い。できれば5月中にはやった方がよいのではないのでしょうか。

- ・中間反省後の資料を委員の皆さんに送っていただくと、会議を開かなくても学校の様子がわかると思うので、検討していただきたいです。

7 その他

8 閉会